



山添 和良 議員
(市民クラブ)



一般質問

■子どもたちに期待することについて

小丸山小学校の児童の提言に応えて！

質

小丸山小学校の議会見学の際、ある児童から「復興のシンボルである長岡のフェニックス花火を能登でも上げたいという思いで新潟県長岡市立豊田小学校との交流授業が始まったこと」「金沢へ旅行に行った際、近江町市場で募金活動をおこなったこと」などの報告とともに「僕たち小学生も復興のために何かしたい」との発言があった。市長は、日頃から「復旧・復興は行政だけで出来ることではない。市民との協力・協働が大切だ。」といった趣旨の発言をしている。そこで、小丸山小学校6年生の思いに寄り添い、「子どもたちに期待すること」という視点で市長答弁をお願いしたい。いかがか。

答

将来の七尾市を担う子どもたちの思いというのは非常に大切であり、この純粋な意見を今後の復興に役に立てていきたいと考えている。今後、復興の中心となっていくであろう子どもたちには、自分たちのふるさとである七尾の自然や歴史、文化を愛し、七尾の未来を、そして能登の未来を牽引する姿を期待したいと思っている。

とにかく子どもたちの笑顔がやはり地域の元気になるというふうに考えているので、子どもたちが様々な復興に向けての活動をしていきたいという思いを少しでも叶えられるように、これから取り組んでいきたいと考えている。



徳田 正則 議員
(新政会)



一般質問

■旧七尾農業高校跡地の活用について

旧七尾農業高等学校跡地を震災復興事業に活用してはいかがか！

質

県・市・旧所有者で考えを出し合い、土地を有効活用する方を協議する場を設けることが必要と考える。JR徳田駅に近く、緑豊かな自然環境の平坦な土地は、農場や住宅地としても最適な環境であり、県立の農業短大や新規就農者の研修農場、花や野菜の栽培の研修農園、賃貸農園、演習林をトキ放鳥の際の飼育園にするなど、いろいろな活用ができる。能登の被災者を受け入れる公営復興住宅を建設し、能登の人口流出に歯止めをかける取り組みも必要と考えるが、見解を伺う。

答

県においても、市として活用方法があれば相談に乗る可能性はあると聞いている。震災復興に当たり、徳田議員の思いも受け、現在、農業経験のある被災高齢者を受け入れる高齢者住宅や、大学等の農業系のサテライトキャンパスとして東雲高校の教室を利用できないかなど、様々な提案が届いており、これらが現実的にできるかどうかしっかりと検討していきたいと考える。ご承知のとおり地権者の問題もあるため、地元の方の協力もいただきたい。この話が進展していく際には、各関係者の意向を聞くための協議の場も設けていきたい。